**2016**

**平成２８年度 大分県主任介護支援専門員研修 修了評価**

**自己研鑽５か年計画書（様式）**

|  |  |
| --- | --- |
| **氏 名** |  |
| **事業所名** |  |
| **連 絡 先****（電話番号）** |  |
| **携帯　　・　　勤務先　　・　　自宅** |

|  |
| --- |
| **自己研鑽５か年計画書のタイトル（取り組みの目標）** |
|  |

◯本様式は、介護支援専門員のアウトカムにあわせて構成しています。

◯表紙には、氏名・事業所名・連絡先と、自己研鑽５か年計画書のタイトル（取り組みの目標）を記入してください。

◯アウトカム項目である①介護保険制度の知識、②コミュニケーション力、③ケアマネジメント実践力、④多職種協働チーム活用力、⑤省察的思考力、⑥生涯学習・教育力、⑦プロ意識と倫理、⑧地域アプローチの各項目について、現在の自分が自己研鑽の５か年計画に基づき、どのような目的や手段をもって継続的な知識・技術の向上を図っていくのかを記入してください。

◯各アウトカム項目ともに、フォントをＭＳ明朝、12ポイント、文字数500～600字程度で作成してください。

◯記載文字数が少ないことやその内容によっては再提出を求める場合もありますので、作成にあたってはご留意願います。

◯なお、項目①②、③④、⑤⑥、⑦⑧が各Ａ４様式内（各項目30列×20行）に収まるように作成してください。

◯自己研鑽５か年計画書の作成にあたっての留意点

当協会ＨＰからダウンロードした様式で作成してください。

＊引用・参照に注意し文献から引用する場合は、「」で括ること。

また、引用・参照文献のどの頁から引用したかを注記すること。

　＊引用・参照の注記をしていない場合は、悪意の有無にかかわらず、盗用となります。具体的には、「まる写し」、「引き写し」、「コピペ」は「盗作・剽窃」ですので、注意してください。

　＊インターネットで入手した資料の場合は、資料の名称、URL、（最終検索日：年月日）を明記することが必要です。

　＊引用・参照の表記方法

　　・引用例①

「･･･厚生労働省が予算化した」との指摘がある（岩田，2007：135）

　　・引用例②

岩田（2007：135）は、「･･･厚生労働省が予算化した」と指摘する。

　　・参照例①

例えば垣田（2007）は、･･･ソーシャルワークの意義を提起している。

　　・参照例②

･･･とする研究もある（篭山ほか，1979：江口，1981）。

　＊文献一覧の表記

　　・立命館大学，『論文・レポートの書き方』，[http://www.ritsumei.ac.jp/ir/ir-navi/common/pdf/technic/technic\_text\_01.pdf]（最終検索日：2016年9月11日）

　　・垣田祐介，2014，『論文作成の形式集』大分大学大学院福祉社会科学研究科。

|  |
| --- |
| ＊文献一覧（引用・参照・参考した文献等については、下記に記載すること） |
|  |
| ①介護保険制度の知識（に関して500～600字程度で記載）　　　　\*30列×20行　社会の変動・将来予測／介護の社会化／高齢者・障がい者の生活ニーズ・支援 |
| １年目(H29年度) |  |
| ２年目(H30年度) |
| ３年目(H31年度) |
| ４年目(H32年度) |
| ５年目(H33年度) |
| ②コミュニケーション力（に関して500～600字程度で記載）　　　\*30列×20行相談面接力／伝える力／プレゼンテーション／相手から学ぶ力 |
| １年目(H29年度) |  |
| ２年目(H30年度) |
| ３年目(H31年度) |
| ４年目(H32年度) |
| ５年目(H33年度) |
| ③ケアマネジメント実践力（に関して500～600字程度で記載）　　\*30列×20行　アセスメント能力／プランニング能力／コーディネート能力／モニタリング能力 |
| １年目(H29年度) |  |
| ２年目(H30年度) |
| ３年目(H31年度) |
| ４年目(H32年度) |
| ５年目(H33年度) |
| ④多職種協働チーム活用力（に関して500～600字程度で記載）　　\*30列×20行　医療・看護の知識／保健予防の知識／リハビリテーションの知識／医療・介護サービスとの連携と活用 |
| １年目(H29年度) |  |
| ２年目(H30年度) |
| ３年目(H31年度) |
| ４年目(H32年度) |
| ５年目(H33年度) |
| ⑤省察的思考力（に関して500～600字程度で記載）　　　　　　　\*30列×20行経験の意味づけ／失敗に学ぶ／自己理解／視野の拡大 |
| １年目(H29年度) |  |
| ２年目(H30年度) |
| ３年目(H31年度) |
| ４年目(H32年度) |
| ５年目(H33年度) |
| ⑥生涯学習・教育力（に関して500～600字程度で記載）　　　　　\*30列×20行　学習課題の発見／基本の反復／スーパービジョン |
| １年目(H29年度) |  |
| ２年目(H30年度) |
| ３年目(H31年度) |
| ４年目(H32年度) |
| ５年目(H33年度) |
| ⑦プロ意識と倫理（に関して500～600字程度で記載）　　　　　　\*30列×20行 自立支援／職業倫理／使命感／信念形成／タフネス向上 |
| １年目(H29年度) |  |
| ２年目(H30年度) |
| ３年目(H31年度) |
| ４年目(H32年度) |
| ５年目(H33年度) |
| ⑧地域包括ケア構築力（に関して500～600字程度で記載）　　　　\*30列×20行　コミュニティソーシャルワーク／地域把握力／ネットワーク形成力／保険者への政策提言 |
| １年目(H29年度) |  |
| ２年目(H30年度) |
| ３年目(H31年度) |
| ４年目(H32年度) |
| ５年目(H33年度) |